

2.4 昭和20年（1945）の災害（島々の災害） （位置 No.⑧）		 位置図 国土地理院「標準地図」に加筆
発生年月日	昭和20年（1945）10月5～10日	
発生地点	長野県松本市安曇島々	
緯度・経度	36.184101, 137.786231	
発生誘因	降雨（秋雨前線、台風19号、台風20号（阿久根台風））	
天然ダムの形成	有 ・ 無	
被害状況	人的被害：死者6人 家屋被害：流失11戸、一部流失3戸、 埋没27戸、社宅2棟	
災害概要	秋雨前線による降雨が続き、島々谷川の上流左岸の斜面が崩壊し、島々谷川を一時的に堰き止め、それが決壊したことで、土砂洪水が下流を襲いました。島々谷川と梓川の合流点に面した島々地区では、島々橋の橋脚に流木や流失家屋の建材がつかえると同時に川の水が一気に盛り上がり、大きな被害が発生しました。また、島々集落から梓川沿いに約800m下流の野沢のタカツナギでは、9日に大きな崩壊が発生し、死者6人という被害が発生しました。	

◎ 昭和20年災害

昭和20年（1945）9月下旬の秋雨前線は、10月に入っても停滞し、断続的に降雨が続いていました。更に、台風19号の影響で10月4日夜半から雨は強くなり、10月5日には日雨量約120mmを記録し、10月9日には阿久根台風（台風20号）の影響により、日雨量約110mmを記録するなど、一帯には豪雨が発生していました（図2.16、2.17）。

これらの影響で、島々谷川の上流左岸の大ナギなどが崩壊し、風呂平などで島々谷川を一時的に堰き止め、それが決壊したことで土砂洪水が下流を襲いました。

地域の小学生によって行われた災害体験者へのアンケートによると、当時、10月5日～6日は

島々神社の例祭で、年1回のお祭りの日でしたが、6日には部落の低い所が水に浸り始めたため、お祭りを途中で打ち切り、帰宅したとのことでした。そして、10日に土石流が集落内に流れ込み、家屋があっという間に流失したとの回答がありました。この土石流の影響により、島々地区では家屋の流失等、甚大な被害が発生しました（図2.18、写真2.17～2.26）。

太平洋戦争終戦直後の当時の島々谷の山々は、戦争中の資材供給のための過剰な伐採が行われており、また、島々谷川の水源地は国有林で、当時林木の伐採が頻繁に行われていました。これらも、災害に影響を及ぼしたと推定されます。

また、島々地区の下流の野沢のタカツナギにおいては、大規模な斜面崩壊が発生し、日本発送電竜島発電所の社宅 2 棟を巻き込むと同時に、梓川に架かる大吊り橋の竜島橋を落橋させました（図 2.19）。なお、この崩壊により亡くなった 6 人の犠牲者のため、野沢のタカツナギには、慰霊碑が建立されました（写真 2.27）。

これらの甚大な被害を発生させたこの災害を契機として、翌昭和 21 年（1946）には島々谷川において、国の直轄砂防事業が開始され、昭和 34 年（1959）にはアーチ式砂防堰堤である島々谷第 3 号砂防堰堤（写真 2.30）の建設に着手するなど、多くの砂防施設が島々谷川に建設されました。

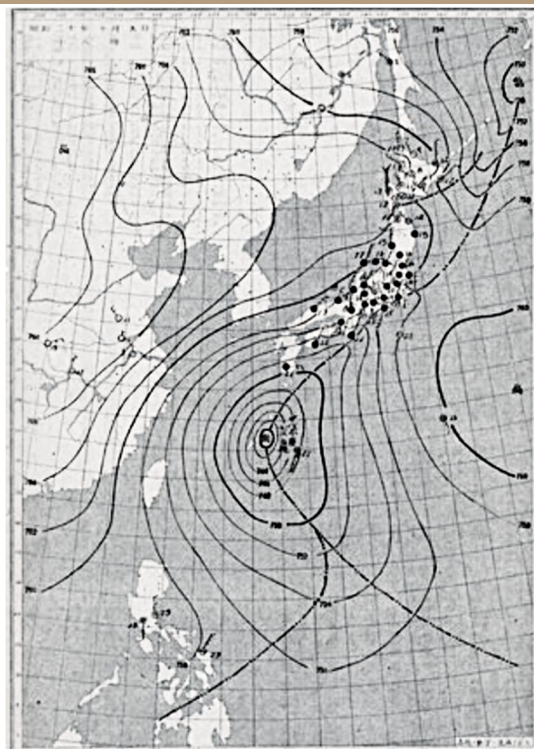


図 2.16 昭和 20 年（1945）10 月 9 日 18 時の天気図、
国立国会図書館デジタルコレクション、
「天気図 昭和 20 年 10 月」、
「（中央気象台、1945）をモノクロ化」

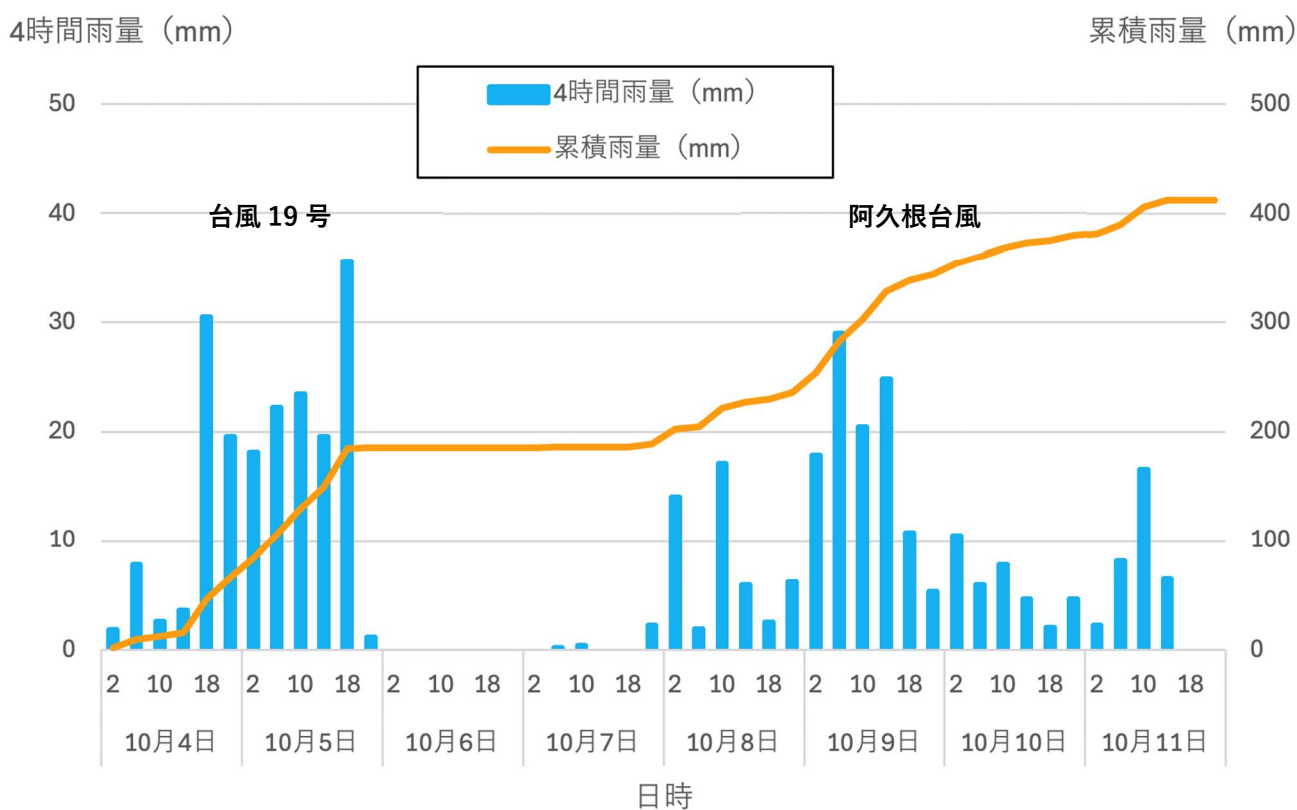


図 2.17 昭和 20 年（1945）10 月 4 日～11 日の松本の雨量（気象庁 HP
(<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>) をもとに作成)

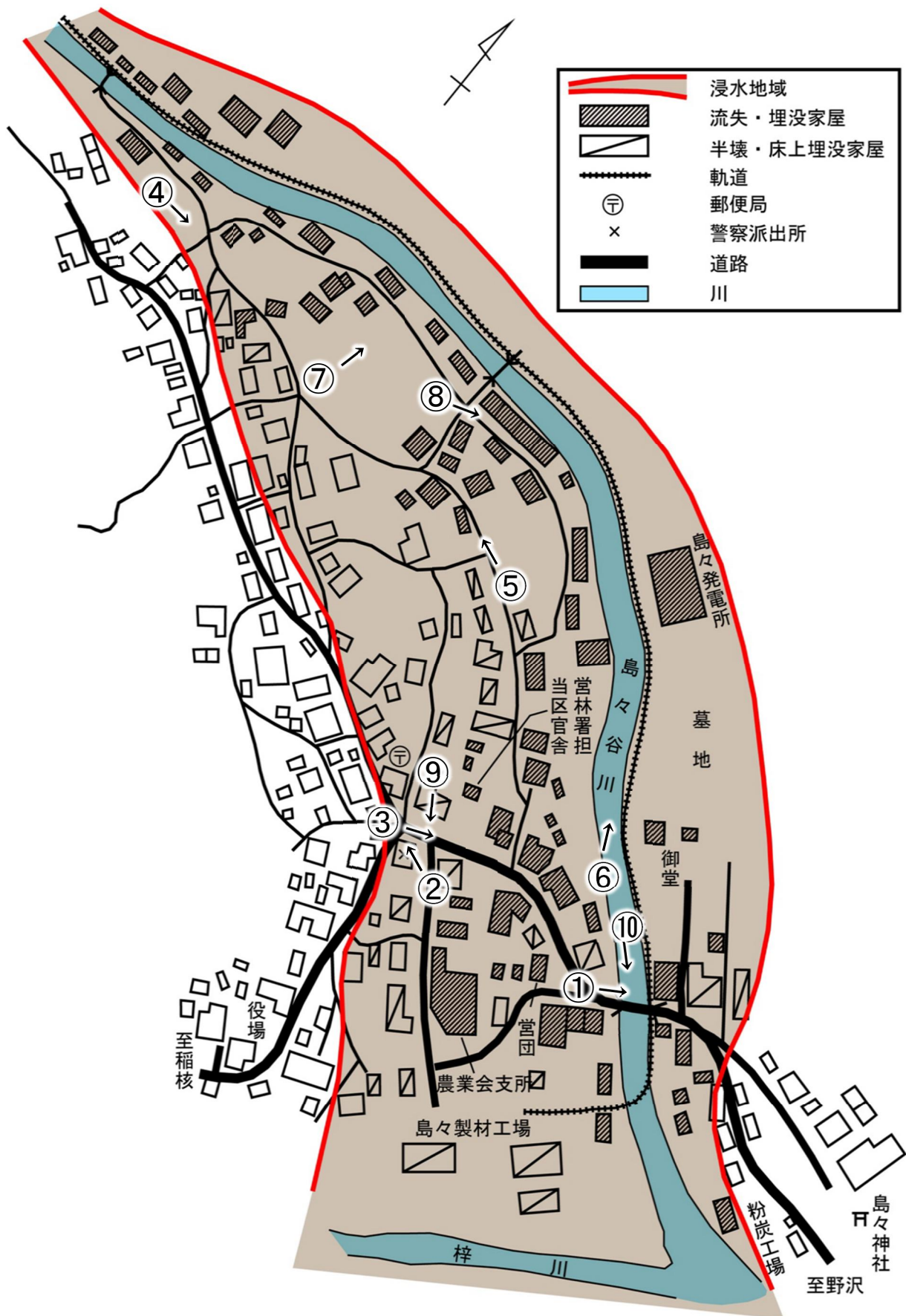


図 2.18 昭和 20 年災害による土砂洪水災害状況図（安曇村誌編集委員会，1998b に加筆）

※図中の①～⑩は次ページの写真撮影位置



写真 2.17 国道 158 号の島々谷橋左岸の民家（左：奥原輝雄氏撮影、右：2024 年撮影）



写真 2.18 島々郵便局前（左：奥原輝雄氏撮影、右：2024 年撮影）



写真 2.19 徳沢園（民家）の洪水状況、
奥原輝雄氏撮影



写真 2.20 上流から見た集落の方向
（道路が川と化した）奥原輝雄氏撮影



写真 2.21 島々集落の中央を流れる洪水,
奥原輝雄氏撮影



写真 2.22 島々第二発電所,
奥原輝雄氏撮影



写真 2.23 中央の電柱が集落の中心道路,
奥原輝雄氏撮影



写真 2.24 発電所が流失した時,
奥原輝雄氏撮影



写真 2.25 集落中央の水位は 1.0~1.5m,
奥原輝雄氏撮影



写真 2.26 島々谷橋付近（堆積土砂厚約 1.8m）,
奥原輝雄氏撮影



図 2.19 「野沢タカツナギ」の赤色立体地図



写真 2.28 「野沢タカツナギ」の崩壊
(大塚・赤羽, 2008 に加筆)



写真 2.29 「野沢タカツナギ」の現況写真
2024 年撮影



図 2.20 昭和 20 年災害（島々地区）の災害状況図（地理院地図「標準地図」）に加筆

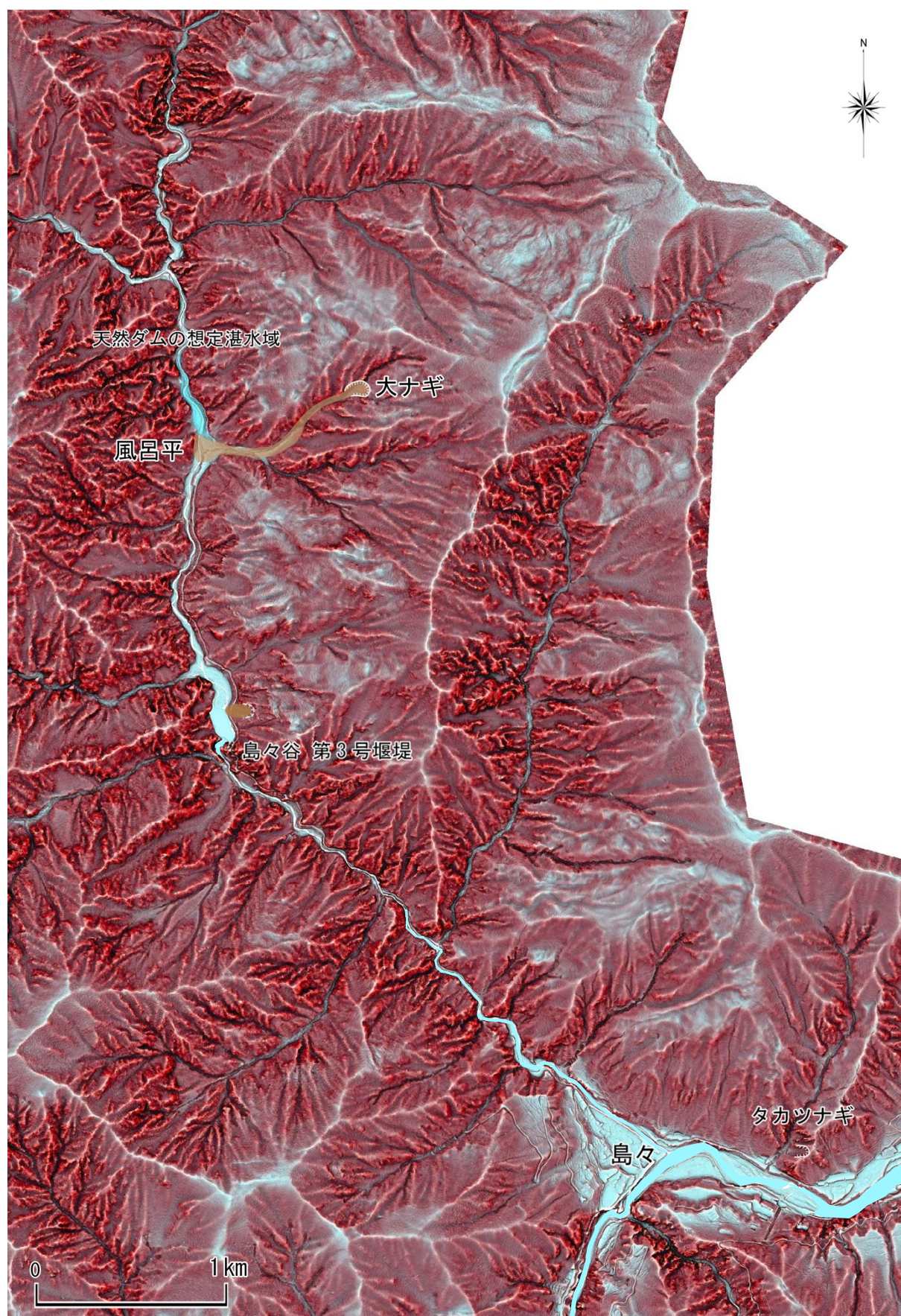


図 2.21 昭和 20 年災害（島々地区）の災害状況図の赤色立体地図